生涯学習センター2,340 万円生涯学習係5,080 万円

現在の状況

これからの生涯学習センターに求められる役割は、 誰が、どの様に運営し、果たすのか?

合計 7,420 万円

現行の制度のもとでは、生涯学習 センターが貸館を基本とした運営 となることから、基本理念が求め るような、「小山市における生涯学 習の推進の役割」を十分に果たせ ていない。

現状(令和4年度)

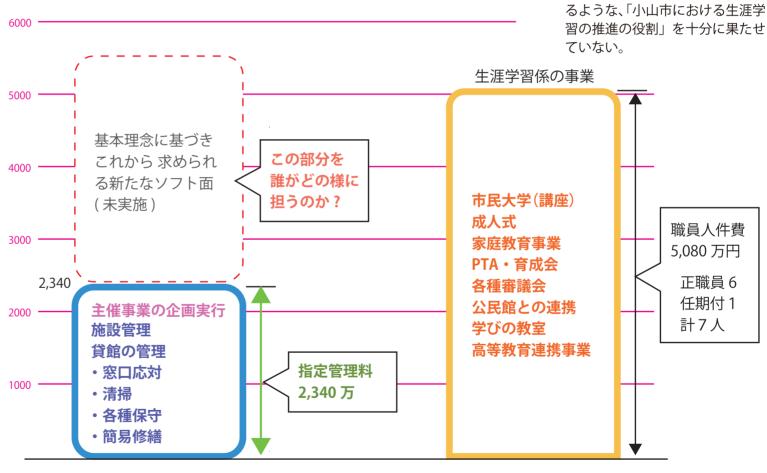
現在の仕様に基づいた指定管理者による運営

指定管理者制度に基づき、民間企業・NPO等を含む団体に施設運営と事業実施を委ねている。

現行の制度のもとでは、生涯学習センターが貸館を基本とした運営となることから、基本理念が求めるような、「小山市における生涯学習の推進の役割」を十分に果たせていない。

小山市立生涯学習センター

条例に基づいて指定管理者が担っている部分 日常清掃 簡易修繕 消耗品交換 専門業者に委託する部分 主催事業の 定期清掃 保守点検 企画・実行 窓口・ 電話応対 貸館の管理 委託元として 市職員が担う部分(生涯学習係) の意図伝達 (国・県・市 の各方針) 備品管理 大規模修繕(工事)



生涯学習センター

生涯学習係

生涯学習係および

センター業務 7,730 万円

うち支出 8,430 万円

700 万円

7.730万円

いったん市に戻し、施設管理も含め 市職員がたずさわる形態

(その上で、今後を検討・実践する)

※=正職員、任期付職員、会計年度任用職員。 運営室 企画運営を職員が直接担い、試行期間として (部分委託も導入しながら)5~10年実践していく 小山市職員(※)による運営に、一部をシルバー人材 センターによる業務委託を組み合わせる。 ●事業担当と窓口・貸館の管理担当が、市職員であることで、 運営上の課題や利用実態を把握することが容易となる。 ●全員が常駐するため業務の平準化と館外業務や研修時を 含めた安定的なシフト勤務が可能となる。 小山市立生涯学習センター 市職員が担う部分 シルバー人材センター (センター配置職員) に委託する部分 夜間の 夜間の窓口貸館の管理 調査・研究 校 心話雷・ 公民館等へ の支援 日常清掃 簡易修繕 多様な人・ 消耗品交換 団体との連携 理念に基づく 主催事業の 専門業者に委託する部分 企画・実践 各種 定期清掃 保守点検 学びの相談 社会教育主事

窓口・

電話応対

備品管理

貸館の管理

の配置

国・県・市の

方針に沿った

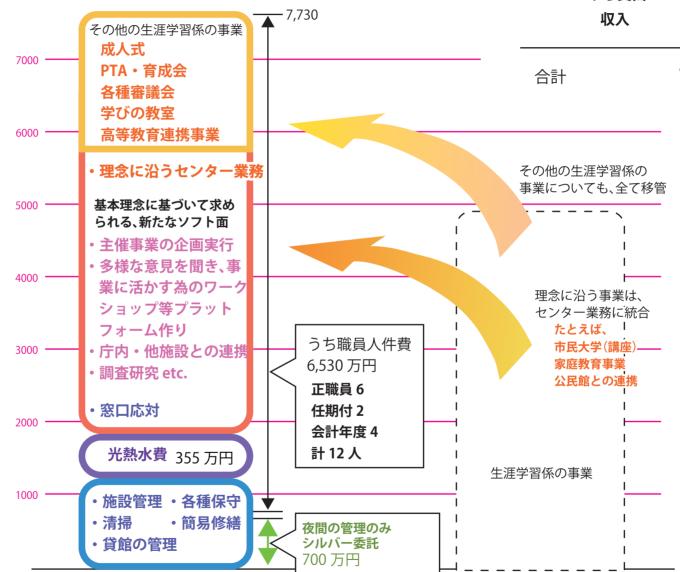
計画立案

牛涯学習係

から移管

される事業

大規模修繕(工事)



生涯学習センター

生涯学習係